

2023年3月7日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

15分以上運動・スポーツを行った住民の参加率を競う！ チャレンジデー2023 日本全国から参加する68自治体の対戦組合せが決定！ 2023年5月31日(水)開催

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：渡邊 一利 以下：SSF）が主催する、日本最大規模の住民総参加型スポーツイベント『チャレンジデー2023』の実施自治体と対戦組合せが決定いたしました。

チャレンジデーは、日常的に運動・スポーツを楽しむきっかけづくりを目的に、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施される住民総参加型スポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体同士が、15分間以上継続して運動やスポーツを行った住民の参加率を競い合うというルールで、敗れた自治体は、相手の旗を庁舎に掲揚して健闘を称えます。この対戦をきっかけに自治体間での継続的な交流が生まれています。2023年は31回目の開催となります。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、新たなプログラムを展開予定です。

実施自治体一覧ならびに対戦組合せは、次ページをご覧ください。

※実施自治体は2023年3月7日時点のもので、今後変更の可能性がございます。

■チャレンジデー2023 開催概要

【開催日】 2023年5月31日（水）午前0時～午後9時

【実施自治体】 全国68カ所（35市28町5村）

【総人口】 2,198,330人

【勝敗・ルール】 人口規模がほぼ同じ自治体同士が、15分間以上継続して運動やスポーツを行った住民の参加率（%）を競う。対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインホールに1週間掲揚し相手の健闘を称える。

【主催】 笹川スポーツ財団・全国68自治体実行委員会

【本件に関するお問合せ先】

笹川スポーツ財団 チャレンジデー担当：佐藤/平峯/山下

TEL：03-6229-5300 cday@ssf.or.jp

チャレンジデー2023対戦表

2023年3月7日 時点

68自治体（35市28町5村）

カテゴリー1（人口6,000人未満）

北海道	愛別町	VS	島根県	海士町
北海道	剣淵町	VS	岩手県	葛巻町
北海道	新得町	VS	熊本県	山江村
北海道	苫前町	VS	秋田県	藤里町
青森県田子町	VS	秋田県小坂町	VS	群馬県南牧村
群馬県	上野村	VS	岡山県	新庄村

カテゴリー2（人口6,000～15,000人未満）

北海道	芦別市	VS	青森県	藤崎町
北海道枝幸町	VS	山形県中山町	VS	山梨県南部町
北海道	東神楽町	VS	秋田県	八峰町
北海道	湧別町	VS	岩手県	軽米町

カテゴリー3（人口15,000～35,000人未満）

北海道	名寄市	VS	長野県	東御市
北海道	芽室町	VS	和歌山県	上富田町
岩手県	陸前高田市	VS	秋田県	男鹿市
宮城県	角田市	VS	佐賀県	神崎市
秋田県	鹿角市	VS	秋田県	北秋田市
秋田県三種町	VS	広島県北広島町	VS	群馬県吉岡町
愛知県	扶桑町	VS	長野県	大町市

カテゴリー4（人口35,000～75,000人未満）

秋田県	大館市	VS	岐阜県	羽島市
福島県	伊達市	VS	愛知県	碧南市
茨城県	常陸太田市	VS	愛知県	みよし市
山梨県	富士吉田市	VS	沖縄県	石垣市
京都府	京丹後市	VS	徳島県	鳴門市
島根県	雲南市	VS	岡山県	赤磐市

カテゴリー5（人口75,000～160,000人未満）

秋田県	横手市	VS	京都府	福知山市
山形県	米沢市	VS	福岡県	大牟田市
神奈川県	秦野市	VS	香川県	丸亀市
岐阜県	関市	VS	長崎県	大村市

オープン参加 ※1

秋田県	潟上市		神奈川県	松田町
秋田県	上小阿仁村		広島県	三次市
秋田県	にかほ市		徳島県	三好市
秋田県	八郎潟町		熊本県	長洲町
秋田県	由利本荘市		福岡県	芦屋町
秋田県	井川町			

※1 オープン参加とは、国内の自治体とは対戦しない参加方法です。

※2 カテゴリー6は該当自治体無し